



2013年度 「障害」児保育 特別授業

梅村涼さん・浄さんを迎えて

「にんじん保育園から37年・そして今」

梅村涼さんは、おしゃれで快活で、氷川きよしの大好きな女性です。涼さんには、発作が起きる病気があり、体の不自由さや理解のゆっくりさがありますが、お母様の浄（きよら）さんとお父様（小児科医山田真氏）は、涼さんが、地域の中で普通に暮らしていける人生を送って欲しいと願い育ててこられました。その第1歩が共同保育所ににんじんの設立でした。どんな保育園だったのでしょ。そして、それから涼さんが地域の中でどう育てられたのか、いまの涼さんがどんな暮らしをなさっているのか、涼さんにたっぷりお話いただきます。浄さんには、モンゴルの子どもたちのためにつくった紙芝居も上演していただきます。他学部・他学年の学生の受講、外部の方の受講も歓迎します。（事前に申し込んでください。受講は無料です）

日時：2014年 1月11日（土曜日）

時間：午前9時～12時（途中休憩あり）

場所：実践女子大学 4館 3階 432教室

申し込み/問い合わせ先 生活文化学科 助手室 伊藤 042-585-8919

講師プロフィール

梅村涼さん 1973年9月8日生まれ 狛江高校卒業後、世田谷区で自立生活。現在西東京市在住。東村山にある絵本や玩具のお店「トルロ」でアルバイトをしながら、放射線測定を手伝ったり、岩塩販売を手がけている。モンゴルに度々出かけ、現地の人と交流している。

梅村浄さん 1945年3月21日生まれ 小児科医・言語聴覚士。西東京市で梅村こども診療所を開業。2010年モンゴルに留学。モンゴル語の習得を通し、0からの言葉の獲得に挑戦。現在診療所相談室、にしとうきょう市民放射能測定所あるびれお測定員のほか、モンゴルの「障害」児保育支援に携わっている。涼さんの他に2人のお子さんを育て、お孫さんも4人。

